

営業店に「軟骨伝導聴覚補助キット」を導入 ～ 新しい音の聞こえ方で窓口対応を円滑に ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、難聴者や高齢者との円滑な窓口対応を目的に、ティ・アール・エイ株式会社（本社 大阪市、代表取締役 東亨）と連携し、営業店の窓口で「軟骨伝導聴覚補助キット」を7月3日から順次導入します。

「軟骨伝導聴覚補助キット」は軟骨伝導イヤホンと集音器がセットになったもので、大きな声で会話をする必要がないため、周囲の人に会話内容を聞かれる心配が少なく、また、イヤホン部分は耳の奥まで差し込む必要がないので衛生的にご利用いただけます。

軟骨伝導は、奈良県立医科大学の理事長・学長の細井裕司氏が発見した新たな聴覚経路で、耳の軟骨の振動による音を鼓膜経由で伝える仕組みです。本キットの導入にあたっては、奈良県立医科大学および奈良中央信用金庫に協力いただきました。

当金庫は今後も、お客さまの多様なニーズへの対応や利便性向上に向けて、新たなサービスの提供に取り組んでまいります。

記

1. 設置店舗 84店舗
2. 場所 営業店窓口
3. 利用可能時間 営業店の営業時間に準ずる



軟骨伝導聴覚補助キット



窓口での利用の様子

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

